

事業報告書

第 11期

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

千葉県船橋市海神2-8-14

2023年度の事業報告書

認定NPO法人JASH 日本性の健康協会

1 事業の成果

LGBTQを含めたマイノリティ啓発事業では、交流・対話型イベントを4回開催したほか、船橋市市民協働課主催の市民向け講座『LGBTQ当事者に聞いてみよう、ホントのところ』の企画・登壇や公益財団法人ちば県民保健予防財団ウィンターセミナー登壇をした。卒業論文や探求学習等のためにLGBTQ当事者やAllyへインタビューしたいという学生からの依頼にも年間10件程、引き続き対応した。

性の健康推進事業では、船橋市の小学校の就学時健診や船橋市新規採用者研修の登壇依頼があり、毎年度実績が積みあがってきている。新規プロジェクトとしては、受託事業として、性教育プログラムを施設の子ども向けに提供を開始したほか、学生ボランティアと協働したジェンダーやLGBTQ、性の健康をテーマとしたブックフェアを船橋市西図書館で実施した。いずれも反響があり、次年度も継続予定である。また設立10周年となった今年度は、代表あみちえによるyoutubeライブ配信もスタートさせ、JASHに関わるメンバーとの自由なライブトークを提供している。性をテーマとしたイベントには参加しづらいと感じる人たちも多く、緩くラジオのように聴ける音声配信は良い試みのようである。

事業を横断した取り組みとしては、学生ボランティアの募集を下期より本格化させ、2023年度末には13名に増員した。20代までのメンバーはユースメンバーとして、若者世代からの「性の健康」という概念の普及のために、発信に力を入れ始めている。JASHメンバーとのコミュニケーションはslackやzoomを利用継続しており、LGBTQやAllyという立場を超えて、オンラインの居場所ともなっている。居場所を求めるニーズはあり、ユースメンバーの参加も増やしさらなる活性化をしていきたい。

基本理念

「性」について、一人ひとりが人生の「プレジャー（こちよさ、悦び、楽しさ、快感）として捉えられ、「性」のwell-beingが実現できる社会を目指す。

「性」にまつわる事柄についてすべての人が、

- ・平等に知識や情報が得られる
- ・当たり前のものとして肯定的に捉え、語るができる
- ・自由に自己決定ができる

ミッション

概念のアップデートと安心・プレジャーの確立

- ・現在社会に存在する「性」を当たり前で日常のものとして捉えることを阻害する従来の概念のアップデート
- ・一人ひとりの「性」に関する尊厳が守られることで感じられる安心とプレジャーの確立

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
セミナー・イベントの開催、出版物の発行など性の健康推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・施設向け性教育プログラム ・就学時健診 子育て講演会 登壇 ・船橋市新規採用者研修登壇 ・船橋市西図書館ブックフェア ・Youtube ライブ配信あみちえトーク 	5月～8月 11/22 11/15 8月 10/22、11/23、2/25	埼玉県 千葉県 船橋市 千葉県 船橋市 千葉県 船橋市 オンライン	10人	高校生若干名 船橋市内の未就学児の保護者 70人 船橋市職員 90人 不特定多数の船橋市民 不特定多数の視聴者
性の多様性、様々な家族やパートナーシップの形に関連したイベントや提言活動など LGBTQ を含めたマイノリティ啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ All Sexuality 交流会（ヒューマンライブラリー2回、じぶんって何だろう1回、職場とセクシュアリティ1回） ・ 船橋市市民協働課主催市民向け講座『LGBTQ 当事者に聞いてみよう、ホントのところ』 ・ 公益財団法人ちば県民保健予防財団 ウィンターセミナー登壇「みんなで考える職場とLGBTQ～職場で当事者と疑われて～」 ・ 船橋市市民活動フェアパネル展示 	6/10、9/17、12/9、3/17 1/21 3月 11月～12月	千葉県 船橋市 / オンライン 千葉県 船橋市 千葉県 / オンライン配信 千葉県 船橋市	10人	一般人や船橋市学生 50人 船橋市民 7名 千葉県医療従事者や一般人 158人 不特定多数の船橋市民

・LGBTQ 当事者へのヒアリング等学校や大学生からの依頼や調査に対応	都度	オンライン		学生 20 人
-------------------------------------	----	-------	--	---------

調査・研究インタビュー協力：

2023 年度実績（許諾を得た方のみ学校名を掲載）：

実施月	学校名	内容
2023 年 7 月	シンガポール国立大学	一人代名詞の「性」
2023 年 7 月	静岡県の高校	セクシャルマイノリティに関する探究活動
2023 年 8 月	大正大学	卒業論文テーマ
2023 年 8 月	神戸市立葺合高等学校	職業インタビュー
2023 年 9 月	上智大学	セクシュアルマイノリティ研究
2023 年 9 月	日本社会事業大学	職場における性的マイノリティの環境
2023 年 10 月	大学名非公開	LGBT 理解増進法について
2023 年 11 月	立教大学	同性婚について海外比較
2023 年 12 月	高槻高等学校	性的マイノリティの学生時代の人格形成

連携：

2023 年度 船橋市市民公益活動公募型支援事業 審査会委員委嘱 代表あみちえ

2023 年 7 月 千葉県八千代市思春期ネットワークフライヤー 八千代市中学校全校配布

2023 年 6 月 女性団体の活動・資源に関する包括的実態調査 インタビュー協力

2023 年 11 月 今後の JASH を考えよう作戦会議 企業 2 社プロボノと学生協働

2024 年 3 月 エイズ・サポート千葉カウンセラー研修 後援

メディア掲載：

2023 年 8 月 19 日 千葉日報「学生目線で選書 船橋市西図書館、LGBTQ 特集」

(2) その他の事業

なし

3 組織体制

2023 年度は認定 NPO 法人となって初めての事業年度となった。また法人設立 10 周年とも重なったため、寄付キャンペーンを 2 回実施、内部外部ともに身近な支援者の方々から応援メッセージとともにたくさんのご寄付をいただいた。寄付控除対象団体として、信頼性が高まったため、継続して組織基盤を強化し、活動メンバー、支援者、寄付者を増やしていきたい。2022 年度に受けた企業 2 社のプロボノ支援に基づき、2023 年度にはプロトタイプ取り組みを進め、学生などユース世代のメンバー募集に力を入れ、メンバーが 10 名超増えた年でもあった。

4 2023年度申請助成金等
なし

貸借対照表

NPO法人JASH日本性の健康協会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2024年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
普通預金	378,914		
現金・預金計	<u>378,914</u>		
(売上債権)			
未収金	61,402		
売上債権計	<u>61,402</u>		
流動資産合計		440,316	
資産合計			<u>440,316</u>
			《負債の部》
【流動負債】			
前受金	10,000		
流動負債合計	<u>10,000</u>	10,000	
【固定負債】			
長期借入金	425,507		
固定負債合計	<u>425,507</u>	425,507	
負債合計			435,507
			《正味財産の部》
前期繰越正味財産		△ 131,797	
当期正味財産増減額		<u>136,606</u>	
正味財産合計			4,809
負債及び正味財産合計			<u>440,316</u>

財 産 目 録

NPO法人JASH日本性の健康協会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2024年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
普通預金	378,914		
現金・預金計	<u>378,914</u>		
(売上債権)			
未収金	61,402		
売上債権計	<u>61,402</u>		
流動資産合計		<u>440,316</u>	
資産合計			440,316
			《負債の部》
【流動負債】			
前受金	10,000		
流動負債合計	<u>10,000</u>	10,000	
【固定負債】			
長期借入金	425,507		
固定負債合計	<u>425,507</u>	<u>425,507</u>	
負債合計			<u>435,507</u>
正味財産			<u><u>4,809</u></u>

活動計算書

[税込] (単位: 円)

NPO法人JASH日本性の健康協会

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		55,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金		195,316	
【事業収益】			
自主事業収益	133,397		
受託事業収益	309,984	443,381	
【その他収益】			
受取利息		2	
経常収益計			693,699
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
諸謝金	169,990		
広告宣伝費	26,595		
会議費	38,382		
旅費交通費	59,814		
通信運搬費	2,991		
消耗品費	8,262		
賃借料	49,685		
教育研修費	47,899		
その他経費計	403,618		
事業費計		403,618	
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
会議費	2,710		
旅費交通費	8,639		
通信運搬費	33,395		
消耗品費	13,567		
賃借料	2,020		
広告宣伝費	39,879		
諸会費	12,000		
支払手数料	41,265		
その他経費計	153,475		
管理費計		153,475	
経常費用計			557,093
当期経常増減額			136,606
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			136,606
当期正味財産増減額			136,606
前期繰越正味財産額			△ 131,797
次期繰越正味財産額			4,809

財務諸表の注記

NPO法人JASH日本性の健康協会

2024年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

【事業別損益の内訳】

[税込] (単位: 円)

科目	性の健康	LGBTQ	管理	合計
経常収益計	338,984	104,397	250,318	693,699
(人件費)				
人件費計	0	0	0	0
(その他経費)				
諸謝金	129,700	40,290	0	169,990
広告宣伝費	26,595	0	39,879	66,474
会議費	13,460	24,922	2,710	41,092
旅費交通費	11,688	48,126	8,639	68,453
通信運搬費	2,011	980	33,395	36,386
消耗品費	0	8,262	13,567	21,829
賃借料	39,600	10,085	2,020	51,705
教育研修費	36,879	11,020	0	47,899
諸会費	0	0	12,000	12,000
支払手数料	0	0	41,265	41,265
その他経費計	259,933	143,685	153,475	557,093
合計	259,933	143,685	153,475	557,093
当期経常増減額	79,051	△ 39,288	96,843	136,606

【使途等が制約された寄付等の内訳】

無し

【借入金の増減内訳】

[税込] (単位: 円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金 (役員)	525,507	0	100,000	425,507
合計	525,507	0	100,000	425,507

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

無し

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

無し